

話した人

ふりがな

氏名

学校名

学年

今年の夏、(わたしは／ぼくは)こんなことがあったよ。

そんな今年の夏に読んだとびきりのお話が、

だった。

この本を書いた人の名前は、つぼたじょうじ(坪田譲治)さんです。まず、この本がどんなお話だったかを教えるね。

次に、このお話の中で、いちばん(好きだった・わくわくした・かなしくなった)場面も、教えてあげるね。そのまま書いてみるよ。

この部分を今、声に出して読んでみたら、

このお話を読んだ気持ちを、画用紙に色でぬってみるとしたら、

色でぬってみたいなあ。

お話を読んだ今の気持ちは、がっきでえんそうするなら、

みたいなかんじかな。

もしも、この本の中に出てくる誰かに会えるんだったら、

に会いたいなあ。

そして、会ったら、まず

って言おう。

それから、

って言おう。

そして、こんなことを聞いてみたい。

?

それから、(大きな声で・小さな声で)

って言いたいなあ。

ふしぎだね。こうやって、本の中に出てくる人やどうぶつに、もし会えたらって考えただけで、

今年の夏は、



って書いたけど、最後にもう一つ付け足そう。

という本に出会えた夏は、


このワークシートの使い方


このワークシートは、二人一組で行います。

読みあいの相手を決めましょう。自分の思ったことや感じたことをいっしょにお話ししてみたい
 などと思う相手が決まったら、「これから自分が話すことをよくきいて、シートの
 ……の中に
 そのまま書きこんでね」っておねがいします。相手はだれでもだいじょうぶです。

では、話す人を  さん、話を聞いてシートに書く人を  さんとします。

① ワークシートにそって、思ったり考えたりしたことを声にだしてお話しします。

② ……お話を聞きながら、ワークシートの  ……の中に、
 ……さんがしゃべった言葉をそのまま書いていきます。

 シートの終わりまで書いたら、
 ……さんにわたします。

③ ……かんせいしたシートを、声に出して読みます。

④ ……さんが読むのをしっかり聞きます。

⑤ ……二人で、つぼたじょうじさんの
 ……書いたお話について、じゆうにおしゃべりします。

二人の役目を交代して、やってみると、
 二人べつべつ、シートがかんせいです。



シートもおしゃべりも
 こうかん、こうかん



話を聞いて
 書いた人

氏名

※必ず記入してください

応募作品の 展示について	どちらかに○をつけてください 応募作品の展示を 1. 希望する 2. 希望しない
-----------------	---

坪田 譲治 文学 楽校

「語りあい伝えあう譲治さんの世界」部門